

LEAD

リード 125



LEADは、Hondaの小型スクーターを代表するモデルの一つとして、幅広いお客様から都市部での優れた機動性を評価いただいております。

125ccとなったLEADは、さらに上質さと使い勝手に磨きをかけるとともに、進化した動力性能と最新の環境性能を併せ持ち、性別を問わず幅広いお客様の生活が、より充実することを願い開発いたしました。

新しいLEAD125は、開発コンセプトを

STYLISH SEDAN SCOOTER

と定め、下記を目標に開発を進めました。

●スタイリング

都市生活者の美意識にふさわしい、走りの良さを感じさせる上質でエレガントなスタイル

●パワーユニット

都市部での交通状況に余裕をもって対応できる動力性能と優れた経済性、環境性能の両立

●車体

乗員の快適性と大容量収納を実現しながらも都市部での取り回し性に優れたサイズ

開発チームは、歴代のLEADが評価をいただいていた使い勝手をさらに追求するとともに、優れた燃費など実用面での進化を図りました。また、新世代のスクーターとして、よりお客様の満足感を高めるようメーターまわりの塗装仕上げや、LEDポジションランプ、LEDテール&ストップランプなど、スタイリング面での価値も作りこみました。

実用性とスタイリングの両面からクオリティを磨いたLEAD125が、お客様の生活をより快適にすることにつながれば開発チームとしてこれ以上の喜びはありません。

●スタイリングのねらい

LEAD125のスタイリングは、日常の移動をスマートにこなす都市生活者をイメージして開発しました。

スタイリングコンセプトは

走りの良さを感じさせる、上質でエレガントなスタイル

日常の足として、使い勝手の向上に留まらず、毎日の移動に喜びやプライドを感じていただける上質感。先進技術に裏付けられた動力性能の高さを、見た目にも感じられるスタイリング。

これらを妥協することなく融合し、LEAD125ならではの新しくエレガントなスタイルを実現しました。



●エクステリア

高い動力性能と信頼性を見たいにも表現するため、張りのあるボディーサーフェスとシャープなキャラクターラインを組み合わせました。

また、エクステリアを構成する各サーフェスの表情を吟味することで、コントラストの強い立体感を表現しました。以上により、ライダーはLEAD125の優れた機動性を力強いボディーデザインからも感じとることができます。

●フロント&リア

フロントトップカバー上に、クローム処理を施したガーニッシュとLED灯火器部によってV字型の大胆なモチーフを表現しました。さらにハンドルマウントのヘッドライト上部にもガーニッシュを配し、フロントビュー全体で高級感を演出しました。

LEDで構成されたストップ&テールランプは走り去る姿からも進化したスクーターであることを印象づけます。

LEAD125はこれらの新しい表現により、多くの車両が混在する市街地においても、より際立つ存在感の獲得を目指しました。



●インテリア、メーター

ライダーが、使用中にもLEAD125の質感を感じられるように、メーターエリアを金属感のある塗装パーツで囲むとともに、ハンドルやレッグシールドのインテリア側上部にも塗装を施しました。

メーターは視認性に優れた発光指針&液晶ディスプレイとしました。

通勤時に便利なデジタル時計やセグメントタイプの燃料計など、実用性の高い情報を提供します。距離計→積算計→時計の各表示は、表示部右手側のボタンによって切り替えることができます。



●カラーリング

LEAD125のカラーリングは、4色のバリエーションより選んでいただけます。

マホガニーブラウンメタリック



アルテミスシルバーメタリック



ポセイドンブラックメタリック



パールジャスミンホワイト



●パワーユニットのねらい

LEAD125のパワーユニットは、世界の都市部を中心としたモビリティの増加や、朝のラッシュから深夜の幹線道路まで目まぐるしく変化する交通状況を見据え、下記の開発目標を設定しました。

都市部での交通状況に余裕をもって対応できる動力性能と 優れた経済性、環境性能の両立

LEAD125に採用したパワーユニットは、次世代スクーター用グローバルエンジンとして開発した水冷・OHC・単気筒・125ccエンジン「eSP」です。アイドルストップ・システムを標準装備しました。



●優れた燃費

LEAD125は、量産125ccクラスのスクーターとして世界トップクラスの低燃費を目指し、主に下記技術手段を採用しました。

軽量コンパクトなパワーユニット構成部品

- セルモーターと発電機能を兼ね備えた電子制御式ACGスターターの採用にともない、従来のセルモーターや始動系ギアなどを廃止し軽量化
- 冷却効率の高いラジエーターをエンジン右ケース外側に一体化することでコンパクト化した、ビルトイン水冷システム

各部の摩擦によるエネルギーロスを低減する、低フリクション技術

- カムとの摺動面をローラー化し、摺動抵抗を低減したローラータイプロッカーアームと、ロッカーアーム支持シャフトに採用したシェル型ニードルベアリングによる動弁系のフリクション低減
- 燃焼エネルギーを効率的にクランクシャフトに伝えるオフセットシリンダーの採用で、ピストンとシリンダーの摺動によるフリクションを低減
- 外表面に細かな突起処理を施した鋳鉄製スパイニスリーブを採用し、ボア内径の歪を抑えることでピストンリングの低張力化を図り、フリクションを低減
- ラジエーターの冷却効率を高めることでラジエーター背面にあるクーリングファンを小型化し、空気攪拌抵抗を低減
- ミッション内部の軸受け部3箇所到低フリクションボールベアリングを採用し、各軸の転がり抵抗を低減
- ドライブ側プーリーのフィン形状最適化による空気攪拌抵抗低減
- ドリブン側プーリーのセッティング最適化によりドライブベルトにかかる面圧を下げ、駆動力の伝達ロスを低減

燃料の無駄な燃焼を低減する技術

- スロットル開度やエンジン回転数に応じ、燃料の噴射と点火時期を最適制御するPGM-FI[※]による燃料噴射
- 停車3秒後、自動的にエンジン停止し、発進時はスロットル操作だけでスムーズに再始動するアイドルストップ・システムの標準装備

これらの低燃費技術により、CO₂の低減につながる燃費性能の向上を実現し、地球環境の保全に寄与します。

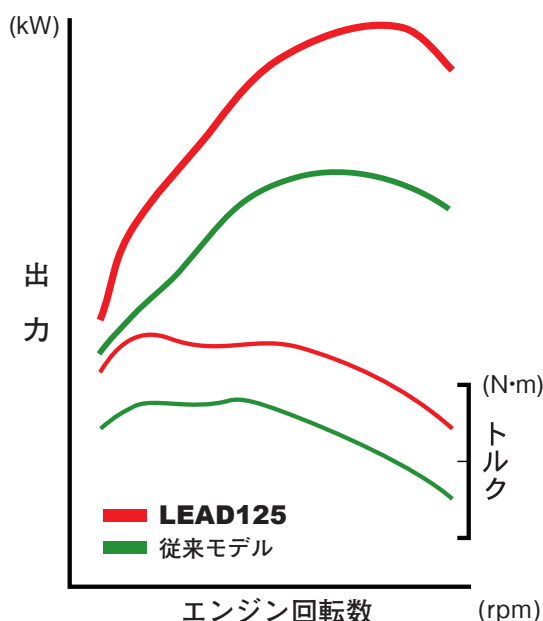
● 動力性能

よりきびきびした走りを実現するため、従来モデルよりもエンジンの動力性能向上を図りました。

都市部における様々な交通状況下での快適走行を念頭に、幅広い速度域で力強さを感じていただける安心の動力性能とするため、排気量のアップを図りました。

出足の良さに加えて、特に中・高速回転域までの伸びを充実させ、都市部での使用に適した余裕のある動力性能を実現しました。

■ 出力特性イメージ図



● 環境性能

LEAD125のパワーユニットは、低燃費技術の他にも、環境に配慮した技術が盛り込まれています。

三元触媒

最新の排出ガス規制への適合を図るため、三元触媒を装備しました。排出ガス浄化性能とともに出力性能、燃費性能とも高次元でバランスさせるために、触媒をマフラー内エキゾーストパイプ後端に配置し、排出ガス中のCO、HC、NO_xを効果的に削減します。

静かなエンジン始動音

エンジンを始動させるスターターモーターと発電のためのACGを一体化させたACGスターターを採用しました。ACGスターターは始動時にギアを介さずにエンジンを直接回転するため、セルフスターターのようにギアの飛び込み音や噛合い音が発生しません。

アイドリングストップ・システムにより、エンジンの停止と始動を繰り返すような場面でも、ストレスのないスムーズな発進が得られます。

LEAD125の車体は、都市部において高い機動性を発揮することを前提として下記を目標に開発しました。

乗員の快適性と大容量収納を実現した取り回し性に優れたサイズ

排気量とラゲージ収納容量のアップを図りながらも、従来からお客様に評価いただいている居住性と、取り回し性のよい車体サイズを保ち、さらに給油もしやすくしました。

●居住性

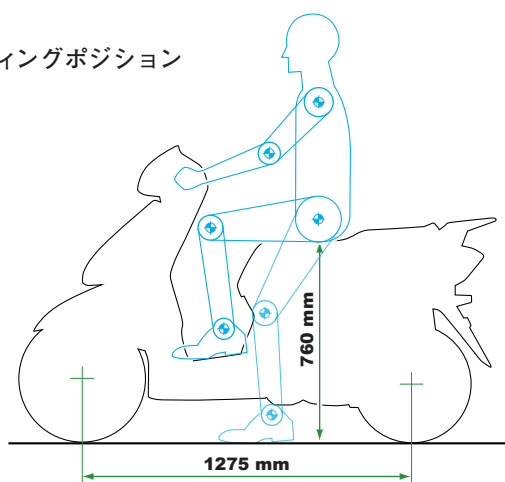
LEAD125は、主に市街地での使用を想定し、取り回し性に優れた小径タイヤ&ショートホイールベースの車体サイズとしながらも、ライダーとパッセンジャーの快適な居住性を追求しました。

ライダーの背筋が自然に伸びるライディングポジションは、アイポイントも比較的高くなるため、混雑した路上でも、より広く前方が見通しやすいという安心感を与えます。

760mmの腰掛けるような高さのシートとフラットなフロアにより、ライダーは大きく足や腰を曲げ伸ばしすることなく乗降が可能です。また、一時停止などの際にライダーがより路面に足を着きやすいように、内腿が当たる部分のシート形状を見直すとともに、フロア後方の幅を絞った形状としました。さらに、フロア前端からレッグシールドにつながる立ち上がり部の両端に切欠きを設けました。

これらにより、LEAD125は今まで以上に性別や服装を問わず、よりスマートに使用できます。

■ライディングポジション



パッセンジャー側では、手を自然におろした位置の左右にキャリア一体型のアルミダイキャスト製グリップを設け、上体の安定感に寄与します。また、足元には踏ん張りの効きやすい可倒式アルミダイキャスト製ピリオンステップを設け、その上面にシンプルで滑りにくいパターンを施しました。

■フロア前端の切欠き部



●ラゲージ収納容量アップ

2人乗りスクーターとしての利便性を向上させるため、ヘルメット収納角度などのレイアウトを見直すことでフルフェイスヘルメットとタンデム用ヘルメットを同時に収納可能^{※1}な、37L^{※2}の大容量ラゲージボックスをシート下に装備しました。 ※1 ヘルメットの形状によっては収納できない物もあります。 ※2 Honda調べ。

また、通勤やショッピングなど様々な生活シーンでより役立つ通勤用として、従来よりもラゲージスペースの幅を広げるなど、収納部の形状を改良してB4サイズのビジネスバッグなども収納を可能としました。

シートのオープンは、メインキーでロック解除可能な集中コンビスイッチ部で行います。シーソー式のボタン下側を押すことでシートがオープンします。

LEAD125は、排気量アップに加え、ラゲージ収納容量アップを図りながらも、市街地などでの良好な取り回し性を確保するために、従来よりも7%軽量化した新設計フレームにより、従来同等の完成車重量を実現しました。

■大容量ラゲージボックス



■集中コンビスイッチ部

※ラゲージボックスには、熱の影響を受けやすいもの、こわれやすいもの、貴重品は入れないください。
 ※ラゲージボックスは、ヘルメットの形状・大きさによっては入らない場合があります。
 ※ヘルメットは別売です。 ※写真の小物類は撮影のために用意したものです。

●その他の利便性向上

LEAD125はラゲージ収納容量アップのみならず、他にも下記の利便性向上を図りました。

給油しやすい位置のフューエルリッド

スペース効率を考慮し、フロア下に6Lの燃料タンクを配置しました。給油口を地面より47cmの高さに設定し、より楽な姿勢で給油可能としました。

また、左右どちらからでも給油しやすいよう、給油口はレッグシールド内側の左右中心位置とし、ライダー乗降時のスムーズな動きを妨げないよう、開口時に飛び出し量の少ないスライド開閉式のフューエルリッドでタンクキャップをカバーしました。

さらに、給油時間の短縮を図るため、ノズルガイドを兼ねた吹き返し防止プレートをフィラー内側に設け、給油時の燃料吹き返しを抑制しています。

フューエルリッドのオープンは、最小限の動作で給油が可能となるよう、メインキーでロック解除可能な集中コンビスイッチ部シーソー式ボタンの上側を押すことで行います。



可倒式大型バッグホルダー

ビジネスバッグなどを掛けやすいバッグホルダーを、ハンドル下のインナーカバー正面に装備しました。フックを使用しない時にもライダーの居住性を損なうことのないよう可倒式としました。



LEAD125

| | | |
|------------------------|-------------------------|------------------|
| 車名・型式 | ホンダ・EBJ-JF45 | |
| 全長(mm) | 1,835 | |
| 全幅(mm) | 685 | |
| 全高(mm) | 1,125 | |
| 軸距(mm) | 1,275 | |
| 最低地上高(mm) | 140 | |
| シート高(mm) | 760 | |
| 車両重量(kg) | 113 | |
| 乗車定員(人) | 2 | |
| 燃料消費率(km/L)* | 51.0(60km/h定地走行テスト値) | |
| 最小回転半径(m) | 2.0 | |
| エンジン型式 | JF45E | |
| エンジン種類 | 水冷4ストロークOHC単気筒 | |
| 総排気量(cm ³) | 124 | |
| 内径×行程(mm) | 52.4×57.9 | |
| 圧縮比 | 11.0 | |
| 最高出力(kW[PS]/rpm) | 8.4[11]/8,500 | |
| 最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm) | 12[1.2]/5,000 | |
| 燃料供給装置形式 | 電子式〈電子制御燃料噴射装置(PGM-FI)〉 | |
| 始動方式 | セルフ式 | |
| 点火装置形式 | フルトランジスタ式バッテリー点火 | |
| 燃料タンク容量(L) | 6.0 | |
| 変速機形式 | 無段変速式(Vマチック) | |
| キャスト角(度) | 26°30′ | |
| トレール量(mm) | 75 | |
| タイヤ | 前 | 90/90-12 44J |
| | 後 | 100/90-10 56J |
| ブレーキ形式 | 前 | 油圧式ディスク |
| | 後 | 機械式リーディング・トレーリング |
| 懸架方式 | 前 | テレスコピック式 |
| | 後 | ユニットスイング式 |
| フレーム形式 | アンダーボーン | |

■道路運送車両法による型式認定申請書数値(シート高はHonda測定値)

■製造事業者/Honda Vietnam Co., Ltd. ■製造国/ベトナム ■輸入事業者/本田技研工業株式会社

* 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞など)や運転方法、車両状態(装備、仕様)、整備などの諸条件により異なります。

※本仕様は予告なく変更する場合があります。